

# 外環を整備する場合の効果

## 広域交通の利便性の向上

### 高速道路が連結され、移動や輸送の時間が短縮

例えば、東名高速から東北道間の行き来では都心部や一般道路を走行することがなくなり、大幅な時間短縮が見込まれます。



#### 最短時間の算出法

- ①首都高速道路は、(60km/h ~)規制速度
- ②外環は、(80km/h ~)規制速度
- ③環状8号線は、H12ナンバープレート調査(実測値)の最短時間 (谷原交差点から瀬田交差点まで所要時間32分)

#### 最長時間の算出法

- ①首都高速道路(23km/h ~)H11道路交通センサス値
- ②外環は、(26km/h ~)H11道路交通センサス値
- ③環状8号線は、H12ナンバープレート調査(実測値)の最長時間 (谷原交差点から瀬田交差点まで所要時間73分)

図 首都圏の高速道路の走行速度、移動時間の変化

外環（埼玉県側区間）の効果事例  
 埼玉県では、外環の開通により、地域間の移動時間の大幅な短縮が図られました。



草加市（市役所） ←→ 浦和市（埼玉県庁）	
外かん開通前 （平成4年11月12日）	1時間25分
外かん開通後 （平成10年11月18日）	39分
<b>46分の短縮</b>	
三郷市（市役所） ←→ 和光市（市役所）	
外かん開通前 （平成4年11月12日）	1時間45分
外かん開通後 （平成10年11月18日）	32分
<b>73分の短縮</b>	
東北道（岩槻IC） ←→ 常磐道（柏IC）	
外かん開通前 （平成4年11月12日）	1時間13分
外かん開通後 （平成10年11月18日）	30分
<b>43分の短縮</b>	
関越道（所沢IC） ←→ 常磐道（三郷IC）	
外かん開通前 （平成4年11月12日）	2時間2分
外かん開通後 （平成10年11月18日）	38分
<b>84分の短縮</b>	

所要時間は、実測値  
 外環埼玉区間の供用経緯  
 平成4年11月27日（三郷～和光） 供用  
 平成6年6月30日（和光～大泉） 供用

資料：国土交通省

図 外環埼玉区間での所要時間の短縮